

新年のごあいさつ



京丹波町長 畠中 源一

新年あけましておめでとうございます。

京丹波町シルバー人材センターの会員の皆様には、健やかに新年をお迎えになられたことと心からお喜び申し上げます。

日頃は、町政の推進に、格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

京丹波町シルバー人材センターにおかれましては、理事長を先頭に、会員、役職員が一丸となって、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、就業機会の提供を通じて、活力ある地域づくりに御貢献をいただいておりますことに、心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

去年は、世界各地での武力紛争は終わりが見えず、長期化による人道上的課題がより深刻化した1年でした。また、夏の連日の酷暑は昨夏を上回り、春と秋を感じる事が少なく、身をもって気候変動を実感させられました。

さらに、物価の高騰は日々の生活を圧迫し、大変厳しい状況が今もなお続いております。

一方で、パリで開催されたオリンピック・パラリンピックでは多くの日本人選手たちの躍動する姿、アメリカメジャーリーグ大谷翔平選手の活躍に感動と勇気を与えられました。

本町は、全国を上回る速度で少子高齢化が進行し、高齢者の人口も減少局面を迎えております。若年層、中年層を対象とする移住定住に関する施策を推進するとともに、高齢者がいつまでも元気で、安心して暮らせる町づくりが、強く求められていると考えております。

高齢者の雇用環境を始め、目まぐるしい変化の時ではありますが、就業を通じて高齢者の生きがいつくり、健康の維持増進に貢献されているシルバー人材センターの役割は、益々、重要になると考えております。今後とも、就業機会と会員の拡大に積極的にお取り組みいただき、京丹波町の活性化にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

町といたしましても、地域社会への参加と活躍の機会を創出するシルバー人材センターの運営について、今後も引き続き支援に努めてまいりたいと考えております。

結びに当たり、京丹波町シルバー人材センターのますますの御発展と、会員の皆様、御家族の御健康と御活躍をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和7年1月